

令和5年度第6回地域生活支援部会

令和5年度 地域生活支援部会 年間活動報告

部会の目的	「地域生活支援拠点等事業」の整備を当面の目的とするが、障がいのある方やその家族が安心して生活を送ることができる地域づくりを目的とした活動を行う
令和5年度の取り組み目標	一人一人にあった緊急対応の整備を通じて、緊急にならない地域作り

	開催月	主な内容
第1回	令和5年4月6日	事例2から拠点等事業の機能の検討、意見書の作成に向けて
第2回	令和5年6月1日	意見書の検討
第3回	令和5年8月3日	意見書の確認、拠点等の整備に向けた検討
第4回	令和5年10月5日	「協議の場」の設置について、「(仮称)あんしんシート」について
第5回	令和5年12月7日	対象者像の検討から拠点等事業の目指す事を共有、拠点等事業の周知について
第6回	令和6年2月1日	令和5年度の振り返り

<成果> ・「新座市における地域生活支援拠点等事業に関する意見書」を作成し、実効性のある事業とすることを明示したこと。また、特に重要な機能である「相談」「緊急時の受入れ・対応」「体験の機会・場」について13項目の意見をまとめた。 ・意見書で示した項目の内、「対象者を明確化し、緊急時での迅速な対応のための登録制の整備」について、対象者の明確化ができた。 ・新座市の拠点等事業は、「緊急にならない地域づくり」から始めることを周知する後押しができた。
--